



## <定点把握感染症>

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県) 第1～26週
	第25週	第25週	第26週	増減	第25週	第26週	増減	第25週	第26週	増減	第25週	第26週	増減	第25週	第26週	増減	第25週	第26週	増減	
インフルエンザ/COVID-19定点(定点医療機関数)		(43)			(9)			(10)			(4)			(8)			(12)			
インフルエンザ	5896 1.20	2 0.05	1 0.02	▼													2 0.17	1 0.08	▼	7176
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	30255 6.13	160 3.72	171 3.98	△	42 4.67	53 5.89	△	45 4.50	54 5.40	△	8 2.00	8 2.00		39 4.88	30 3.75	▼	26 2.17	26 2.17		第19週～ 1361
小児科定点(定点医療機関数)		(28)			(6)			(7)			(3)			(5)			(7)			
RSウイルス感染症	9936 3.16	87 3.11	90 3.21	▲	6 1.00	7 1.17	△	9 1.29	28 4.00	▲		5 1.67	△	41 8.20	19 3.80	▼	31 4.43	31 4.43		481
咽頭結膜熱	1923 0.61	36 1.29	25 0.89	▼	3 0.50	2 0.33	▼	7 1.00	5 0.71	▼		1 0.33	△	17 ◎3.40	16 ◎3.20	▼	9 1.29	1 0.14	▼	290
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5132 1.63	45 1.61	38 1.36	▼	29 4.83	23 3.83	▼	6 0.86	3 0.43	▼				7 1.40	12 2.40	▲	3 0.43		▼	403
感染性胃腸炎	15630 4.98	111 3.96	92 3.29	▼	41 6.83	25 4.17	▼	28 4.00	13 1.86	▼		7 2.33	△	26 5.20	32 6.40	△	16 2.29	15 2.14	▼	4211
水痘	416 0.13																			60
手足口病	2779 0.89	5 0.18	12 0.43	△	2 0.33	3 0.50	▲	1 0.14	5 0.71	△				1 0.20	3 0.60	△	1 0.14	1 0.14		45
伝染性紅斑	105 0.03																			5
突発性発しん	975 0.31	15 0.54	16 0.57	▲	1 0.17	1 0.17		1 0.14	4 0.57	△		2 0.67	△	9 1.80	6 1.20	▼	4 0.57	3 0.43	▼	286
ヘルパンギーナ	18176 5.79	120 4.29	212 ◎7.57	▲	7 1.17	32 5.33	▲	15 2.14	9 1.29	▼	3 1.00	24 ◎8.00	▲	46 ◎9.20	88 ◎17.60	▲	49 ◎7.00	59 ◎8.43	▲	418
流行性耳下腺炎	279 0.09	1 0.04	2 0.07	△		1 0.17	△							1 0.20		▼	1 0.14		△	25
眼科定点(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	9 0.01																			0
流行性角結膜炎	257 0.37		1 0.13	△								1 1.00	△							21
基幹定点(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2 0.00																			1
クラミジア肺炎																				0
マイコプラズマ肺炎	31 0.06	1 0.10		▼													1 0.33		▼	4
細菌性髄膜炎	9 0.02																			4
無菌性髄膜炎	13 0.03																			0

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数  
 ※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:今週減少

## <全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
レジオネラ症	1					
梅毒					1	※第25週追加報告分

## <通信欄>

※「ヘルパンギーナ警報」が発令されました  
 第26週の県平均のヘルパンギーナ定点当たり報告数は7.57人で、警報開始基準値(6人)以上となったため、「ヘルパンギーナ警報」を発令しました。  
 ※迅速診断キットによるインフルエンザウイルス陽性件数 A型:1件 (第26週)  
 ※ヘルパンギーナ以外の感染症も報告されていますので、基本的な感染対策(手洗い、咳エチケット、換気)を行いましょう。  
 ※新型コロナウイルス感染症の発表内容に関するお問い合わせは、次の番号へご連絡ください。  
 山形県健康福祉部健康福祉企画課  
 023-630-2292

## ※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
新型コロナウイルス感染症	-	-	-
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。  
 ※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ/COVID-19定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ												1			1
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
	1	2	4	3	2	2	3	2	4	6	8	21	21	16	171
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	15	19	10	13	8	11									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	9	11	23	10	14	14	4	3		2					90
咽頭結膜熱		3	14	5	1	2									25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1		3	7	4	7	5	7	1	2	1		38
感染性胃腸炎	1	6	14	12	12	14	10	7	4		1	6	2	3	92
水痘															0
手足口病		1	4	1	4		2								12
伝染性紅斑															0
突発性発しん	1	4	9	1	1										16
ヘルパンギーナ	1	9	47	59	47	24	11	6	4	1		1		2	212
流行性耳下腺炎							1					1			2

< 令和5年5月 月報 >

2023年6月14日 発行

疾患名		山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)
		4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月	
<b>STD定点</b>	(定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	16	20	7	5	3	2	2	4	8	3	2	91	
	定点当り	1.60	2.00	2.33	2.50	1.50	2.00	2.00	2.00	4.00	1.00	0.67		
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	6	9	1	3	1	1	1	1	2	3	2	27	
	定点当り	0.60	0.90	0.33	1.50	0.50	1.00	1.00	0.50	1.00	1.00	0.67		
尖圭コンジローマ	報告数	2	2			1			1		1	1	11	
	定点当り	0.20	0.20			0.50			0.50		0.33	0.33		
淋菌感染症	報告数	3	5	2	2	2				1	1		18	
	定点当り	0.30	0.50	0.67	1.00	1.00				0.50	0.33			
<b>基幹定点</b>	(定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	3	1				1				2	1	17	
	定点当り	0.30	0.10				1.00				0.67	0.33		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	8	8	3	1		1		1		3	7	49	
	定点当り	0.80	0.80	1.50	0.50		1.00		0.50		1.00	2.33		
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数												0	
	定点当り													

< トピックス >

## ヘルパンギーナ警報発令中!

山形県における第26週のヘルパンギーナの定点当たり報告数は7.57人で警報レベルとなっており、村山保健所を除く4保健所で増加しています。

図 保健所別定点当たり報告数 (ヘルパンギーナ)

【県内流行MAP】

【ウイルス検出情報】(2023年7月3日現在)  
山形県衛生研究所の検査において、県内のヘルパンギーナ患者より、コクサッキーウイルスA2が6件検出されています。

**ヘルパンギーナとは?**  
ヘルパンギーナは乳幼児を中心に夏季に流行する、いわゆる夏かぜの一つで、急性のウイルス性感染症です。感染経路は咳やくしゃみ、つばなどのしぶきに含まれるウイルスによる感染(飛沫感染)と、水疱や便に排出されたウイルスが手を介して口や眼などから入る感染(経口・接触感染)があります。症状が治まった後も3～4週間は便からウイルスが排出されるので注意が必要です。

**症状**  
高熱(38度以上)が2～4日程度続き、のどが赤くなって痛み、1～3mm程度の小さな水疱が現れます。のどの痛みで食事や水分を十分にとれず脱水症になることもあります。

**治療・予防**  
特別な治療法や予防接種はありません。脱水症にならないように、柔らかく刺激が少ない食事にするなど工夫し、水分補給を心がけましょう。予防法としては、手洗いをきちんとすることが大切です。特におむつ交換など便を扱った後は手洗いを徹底しましょう。

**しっかり手洗い!**